

44 革のパスケース

革の素材に触れ、革ならではの技を駆使してオリジナルパスケースを製作。



<p>体験のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> 紙や布と違う素材感の革を使い、革ならではの技法を駆使して、パスケース作りを体験する。 カッターによる裁断、ポンチや目打ちによる穴あけ、コバ塗り（革の切断面にニスを塗る）、皮レース紐による縁かがり、刻印や焼きペンによる絵付けなど、様々な技法を学び、革製品づくりを体験する。 革の種類や特徴を学び、革細工の面白さとデザインすることの楽しさを体験する。
<p>工業製品に関連する技能</p>	<p>革細工</p>

①オリエンテーション



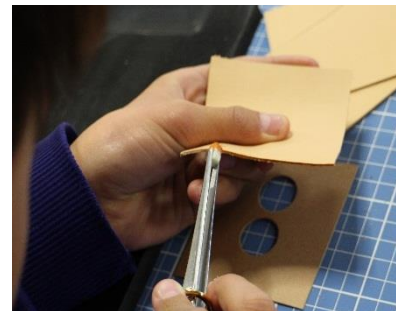
講師の紹介と作業手順の説明を聞く。

②切断



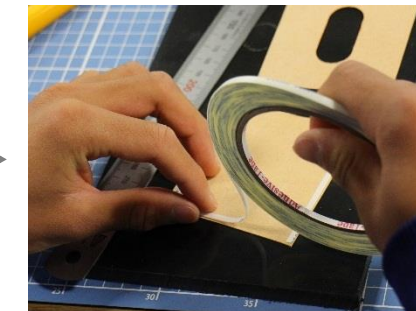
材料の革を、カッターやポンチを使って、型紙通りに切断する。

③コバ塗り



コバ塗り液をコバ(革の切断面)に塗る。

④両面テープ貼り



両面テープを2枚の革の隅に貼る。

⑤接着



3枚の革を貼り合わせた後、曲線の刃物で、四隅の角を取る。

⑥目打ち



一目と三目の目打ちを使い、レース紐を通す穴を開ける。

⑦紐通し



レース紐で、貼り合わせた革の周りがかがっていく。

⑧片付けとまとめ



好きな図柄の刻印を打ち、ストラップを付けて完成。片付けをして終了。